

# 平成 18年 3月期第1四半期財務・業績の概況（連結）



上場会社名 株式会社 琉球銀行 平成 17年 8月 19日  
 市場取引所 東証第一部、福証  
 コード番号 8399 本社所在都道府県 沖縄県  
 (URL <http://www.ryugin.co.jp/>) TEL (098) 866 - 1212  
 代表者 役職名 取締役頭取 氏名 大城 勇夫  
 問合せ先責任者 役職名 取締役総合企画部長 氏名 金城 棟啓

本開示資料に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理における簡便な方法の採用有無：有 (詳細は5頁に記載しております。)  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有(詳細は5頁に記載しております。)  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無

## 2. 平成18年 3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年 4月 1日 ~ 平成17年 6月30日）

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	10,416	3.5	26,110	1,002.8	15,749	1,027.0
17年3月期第1四半期	10,798	-	2,892	-	1,699	-
(参考)17年3月期	47,396	6.4	8,538	6.6	6,063	24.0

	1株当たり 四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	550.85	-
17年3月期第1四半期	53.68	27.09
(参考)17年3月期	189.24	108.04

(注)1. 経常収益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、平成17年3月第1四半期より四半期財務・業績の開示を実施しているため、同四半期の増減率については、記載しておりません。

2. 平成18年3月期第1四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」につきましては、四半期純損失となったため、記載しておりません。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	1,500,505	80,260	5.3	1,389.67
17年3月期第1四半期	1,517,346	93,094	6.1	1,833.87
(参考)17年3月期	1,529,964	97,391	6.4	1,967.41

〔参考〕

平成18年 3月期の連結業績予想（平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日）

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,500	16,500	9,400
通期	48,700	700	1,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13円86銭

(注)上記業績予想は現時点での予想数値であり、将来の様々な要因により変動することもあります。

## 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期末 (平成17年3月期 第1四半期末)	増減	(参考) 平成17年3月期末
	(A) 金額	(B) 金額	(A)-(B) 金額	金額
( 資 産 の 部 )				
現 金 預 け 金	38,591	27,182	11,409	34,741
コ ー ル ロ ー ン 及 び 買 入 手 形	133,683	103,849	29,834	119,208
買 入 金 銭 債 権	46,003	22,003	24,000	3
商 品 有 価 証 券	293	400	107	229
金 銭 の 信 託	1,116	-	1,116	1,116
有 価 証 券	197,657	224,880	27,223	194,827
投 資 損 失 引 当 金	1,960	1,987	27	1,711
貸 出 金	1,037,010	1,070,546	33,536	1,116,983
外 国 為 替	434	566	132	245
そ の 他 資 産	17,697	17,321	376	14,805
動 産 不 動 産	21,907	22,767	860	22,602
繰 延 税 金 資 産	31,079	23,404	7,675	20,694
支 払 承 諾 見 返	22,976	23,743	767	22,420
貸 倒 引 当 金	45,984	17,331	28,653	16,201
資 産 の 部 合 計	1,500,505	1,517,346	16,841	1,529,964
( 負 債 の 部 )				
預 借 用 金	1,363,200	1,340,620	22,580	1,369,904
外 国 為 替	142	53	89	74
信 託 勘 定 借 借	12,195	39,127	26,932	15,951
そ の 他 負 債 金	10,180	8,578	1,602	11,867
賞 与 引 当 金	107	112	5	475
退 職 給 付 引 当 金	5,429	5,486	57	5,436
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	1,574	1,639	65	1,639
支 払 承 諾	22,976	23,743	767	22,420
負 債 の 部 合 計	1,419,525	1,423,295	3,770	1,431,585
( 少 数 株 主 持 分 )				
少 数 株 主 持 分	719	955	236	987
( 資 本 の 部 )				
資 本 金	44,127	44,127	0	44,127
資 本 剰 余 金	29,632	29,632	0	29,632
利 益 剰 余 金	1,160	14,200	13,040	18,563
土 地 再 評 価 差 額 金	2,386	2,483	97	2,483
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	3,010	2,716	294	2,637
自 己 株 式	55	64	9	52
資 本 の 部 合 計	80,260	93,094	12,834	97,391
負債、少数株主持分及び資本の部合計	1,500,505	1,517,346	16,841	1,529,964

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増減	(参考) 平成17年3月期
	(A) 金額	(B) 金額	(A)-(B) 金額	金額
経常収益	10,416	10,798	382	47,396
資金運用収益	7,768	8,187	419	33,194
(うち貸出金利息)	7,288	7,720	432	30,846
(うち有価証券利息配当金)	357	377	20	1,632
信託報酬	82	257	175	693
役務取引等収益	1,788	1,666	122	6,574
その他業務収益	386	127	259	3,816
その他経常収益	391	560	169	3,117
経常費用	36,527	7,906	28,621	38,857
資金調達費用	642	679	37	2,579
(うち預金利息)	500	363	137	1,595
役務取引等費用	568	526	42	2,292
その他業務費用	99	51	48	123
営業経費	5,152	5,505	353	20,777
その他経常費用	30,063	1,143	28,920	13,084
経常利益(は経常損失)	26,110	2,892	29,002	8,538
特別利益	2	4	2	1,992
特別損失	539	6	533	126
税金等調整前四半期(当期)純利益 (は税金等調整前四半期(当期)純損失)	26,648	2,889	29,537	10,404
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	1,566
法人税等調整額	10,629	1,147	11,776	2,700
少数株主利益	268	42	310	75
四半期(当期)純利益 (は四半期(当期)純損失)	15,749	1,699	17,448	6,063

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	金額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	29,632	29,632	-	29,632
資本剰余金増加高	-	-	-	-
資本剰余金減少高	-	-	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	29,632	29,632	0	29,632
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	18,563	14,252	4,311	14,252
利益剰余金増加高	15,652	1,699	17,351	6,063
四半期(当期)純利益 (は四半期(当期)純損失)	15,749	1,699	17,448	6,063
再評価差額金取崩額	97	-	97	-
利益剰余金減少高	1,751	1,751	0	1,751
配当金	1,751	1,751	0	1,751
連結子会社の減少による 利益剰余金減少高	-	-	-	-
利益剰余金四半期末(期末)残高	1,160	14,200	13,040	18,563

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

〔簡便な手続きの内容〕

法人税等の計上基準については、法定実効税率により計算しており、「法人税、住民税及び事業税」は「法人税等調整額」に含めて表示しております。

#### 会計方針の変更

〔固定資産の減損に係る会計基準〕

当第1四半期より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に係る意見書」（企業会計審議会平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前四半期純損失は535百万円増加しております。

#### セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)

連結会社は銀行業以外に一部でクレジットカード等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況説明資料

## 1. 損益の概況【単体】

平成18年3月期第1四半期は、業務粗利益は8,112百万円、業務純益は2,685百万円と概ね順調に推移したものの、平成17年7月29日発表の業績予想修正のとおり、大幅な不良債権の前倒し処理を実施したことから、経常損失が25,760百万円、四半期純損失が15,843百万円となりました。なお、平成18年3月期通期の業績は、当年度下半期に債権売却益等により不良債権処理原資を確保することから、経常利益400百万円、当期純利益800百万円を見込んでおります。

今回の不良債権処理は、将来の環境変化や今後の取引先の事業再生にかかるコストに前もって備えることとあわせて、当行の経営課題である高い与信コストと開示債権比率を抜本的に解決することを目的としており、次年度以降は、大幅に減少していく見込みであります。

	平成18年3月期		平成17年3月期	平成18年3月期 通期予想 (12カ月累計)	平成17年3月期 通期実績 (12カ月累計)
	第1四半期 (3カ月累計) (A)	前年同期比 (A)-(B) (A)-(B)	第1四半期 (3カ月累計) (B)		
業 務 粗 利 益	8,112	248	8,360		36,866
資 金 利 益	7,034	384	7,418		30,269
信 託 報 酬	82	175	257		693
役 務 取 引 等 利 益	709	102	607		2,210
そ の 他 業 務 利 益	286	210	76		3,692
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	4,945	143	5,088		19,884
人 件 費	2,433	12	2,445		9,648
物 件 費	2,198	13	2,185		8,976
税 金	312	146	458		1,259
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	3,167	104	3,271		16,981
除く国債等債券損益(5勘定戻)	3,142	168	3,310		16,824
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入	481	167	648		2,333
業 務 純 益	2,685	63	2,622		14,648
うち国債等債券損益(5勘定戻)	25	64	39		157
臨 時 損 益	28,445	28,606	161		6,578
うち株式等損益(3勘定戻)	41	10	51		1,566
うち不良債権処理額	28,801	28,651	150		8,633
経 常 利 益 ( は 経 常 損 失 )	25,760	28,544	2,784	400	8,069
特 別 損 益	539	533	6		1,853
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 ( は 税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 損 失 )	26,300	29,077	2,777		9,923
法 人 税 等 調 整 額	10,456	11,560	1,104		4,076
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 ( は 四 半 期 ( 当 期 ) 純 損 失 )	15,843	17,516	1,673	800	5,846

## 四半期情報の開示について

## 1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【連結】

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成17年6月末	平成16年6月末	平成17年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	275	450	336
危険債権	601	282	241
要管理債権	431	470	385
合計	1,308	1,203	962

(注) 1. 上記の計数は持分法適用会社を含んでおります。

2. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、平成17年6月末の計数は、平成17年6月末を基準日として、資産の自己査定に基づき営業関連部署が自己査定を実施して算出した残高を計上しております。なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

## 3. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先債権、破綻先債権）

危険債権（破綻懸念先債権）

要管理債権（要注意先債権のうち、元金又は利息の支払が3か月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

## (参考) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成17年6月末	平成16年6月末	平成17年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	198	341	264
危険債権	571	260	217
要管理債権	418	459	374
合計	1,188	1,061	856

## 2. 自己資本比率(国内基準)【連結】

(参考)

	平成17年9月末予想値	平成17年3月末
連結自己資本比率	10%台	11.02%
連結Tier 比率	9%台	10.11%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## &lt;参考&gt; 自己資本比率(国内基準)【単体】

(参考)

	平成17年9月末予想値	平成17年3月末
自己資本比率	10%台	10.96%
Tier 比率	9%台	10.06%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## 3. 時価のある有価証券の評価差額【連結】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成17年6月末				平成16年6月末				平成17年3月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1,558	49	55	5	1,813	44	56	12	1,508	43	49	5
株式	96	37	41	4	116	47	51	3	93	33	36	3
債券	1,191	11	11	0	1,447	3	4	7	1,145	10	10	0
その他	271	1	1	0	249	0	1	1	270	0	1	1

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用前、減損処理前。)と時価との差額を計上しております。なお、平成17年3月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成17年3月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後。)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、時価のある子会社、関連会社株式は該当ありません。

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成17年6月末				平成16年6月末				平成17年3月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	380	4	5	0	408	1	3	4	402	3	5	1



## 4. デリバティブ取引【連結】

## (1) 金利関連取引

(単位:億円)

(参考) (単位:億円)

区 分	種 類	平成17年6月末			平成16年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取 引 所		-	-	-	-	-	-
店 頭	金利スワップ	42	0	0	34	1	0
合 計		-	0	0	-	1	0

平成17年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
42	0	0
-	0	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

## (2) 通貨関連取引

(単位:億円)

(参考) (単位:億円)

区 分	種 類	平成17年6月末			平成16年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取 引 所		-	-	-	-	-	-
店 頭	為替予約	4	0	0	1	0	0
合 計		-	0	0	-	0	0

平成17年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
1	0	0
-	0	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引  
該当ありません。(4) 債券関連取引  
該当ありません。(5) 商品関連取引  
該当ありません。(6) クレジットデリバティブ取引  
該当ありません。

## 5. 預金・貸出金の状況【単体】

## (1) 預金残高(未残)

(単位:億円)

	平成17年6月末	平成16年6月末
預金(未残)	13,779	13,819
うち個人預金	9,264	9,238

(参考)(単位:億円)

平成17年3月末
13,884
9,173

(注)信託勘定を含んでおります。

## (2) 貸出金残高(未残)

(単位:億円)

	平成17年6月末	平成16年6月末
貸出金(未残)	10,375	10,713
うち住宅ローン	3,063	3,143

(参考)(単位:億円)

平成17年3月末
11,173
3,053

## (3) 預り資産の残高(未残)

(単位:億円)

	平成17年6月末	平成16年6月末
国債	442	212
投資信託	669	383

(参考)(単位:億円)

平成17年3月末
388
580